

1 会議及び主な協議等の経過（〈 〉内は、学校教育部会に係る関連会議等）

〈 4/12 西部地区校長会〉 〈 5/20 西部地区校長会〉 〈 6/16 西部地区校長会〉

【第5回 学校教育部会 / 令和3年6月29日(火) / 古川西中学校】

今年度初めての部会ということで、本年度の部会長を決め、始めに昨年度までの取組について確認した。協議に入り、義務教育学校としての指導区分を「4-3-2制」とすること、カリキュラムについて今年度で取り組むべき事と令和4年度で取り組みたいことの確認をした。その他に、部会として取り組まなければならないこと、①備品の整理と移動②図書館の統合③保健関係の統合④交流活動⑤伝統芸能⑥総合について確認・検討を行った。

〈 7/5 西部地区校長会〉 〈 8/2 西部地区校長会（金成小中学校視察）〉

〈 8/4 西部地区臨時校長会〉 〈 9/10 西部地区校長会〉

【第6回 学校教育部会 / 令和3年9月16日(木) / 古川西中学校】

義務教育学校の根幹となる「学校教育目標」「学校経営基本方針」「重点努力事項」について、校長会での協議内容を基に、部会として検討すべき事を確認した。また、令和5年度の年間行事予定について、大まかな日程、内容について検討した。小学校としての考え、中学校としての考え、この2つが共に学び、子どもたちにとって何が最善かを考え、各行事について様々な意見が出された。

〈 10/16 西部地区校長会〉 〈 11/17 西部地区校長会〉

【第7回 学校教育部会 / 令和3年11月24日(水) / 古川西中学校】

校長会の協議から「学校教育目標」「学校経営基本方針」「重点努力事項」の令和3年度確定版として、加えて「グランドデザイン」も示された。「大崎市立古川西小中学校」として、この目標・方針に基づいて学校教育を行っていくことを確認した。また、年間行事について、「始業式と入学式は同日開催か、別日開催か」「部活動の所属、参加の在り方」「運動会は」等々、より具体的な内容について検討した。また、「備品移動」「保健関係のデジタル化」についても共通理解を図った。

〈 11/30 西部地区臨時校長会〉 〈 12/8 西部地区養護部会〉

〈 1/21 西部地区校長会〉 〈 1/21 第1回西部地区図書館担当教諭研修会〉

【第8回 学校教育部会 / 令和4年2月16日(水) / 古川西中学校】

「目標・方針に基づいた学校教育」について改めて確認した。第7回に続いて、年間行事について検討した。「始業式と入学式は別日開催」「6年生で修学旅行に行く」「運動会は全学年が一堂に会して午前中」「1/2 成人式と立志式は式の形式を変えて実施」等の具体的な検討を行った。また「体験学習の充実」「総合の時間」での時間の使い方、伝統芸能芸能については「指導者の高齢化と後継者不足で厳しい」等の確認をした。次年度の部会に向けて、「学校徴収金」「図書担当及び養護教諭研修会」「机・椅子の数調査のデータ集約」等について確認した。

〈 2/28 第1回西部地区養護教諭研修会（予定）〉 〈 3/2 西部地区校長会（予定）〉

2 資料

【第5回】協議事項

- (1) 学校教育部会の協議内容について
 - ①昨年度までの取組の確認について
 - ・学校備品の整理と移動
 - ・図書館の統合
 - ・保健関係の統合
 - ・交流活動
 - ・総合的な学習の時間
 - ②令和3年度取組について
 - ・カリキュラム編成までの流れ
 - ・今後のスケジュールについて
- (2) その他

【第6回】協議事項

- (1) 「西義務教育学校」の教育課程編成について
 - ①学校教育目標、校訓
 - 1) 目指す児童生徒像
 - 2) 目指す教職員像
 - 3) 目指す学校像
 - ②学校経営基本方針
 - ③重点努力事項
 - 1) 確かな学力の育成
 - 2) 豊かな人間性の育成
 - 3) たくましい心と健康な体の育成
 - 4) 家庭や地域とともに歩む学校づくりの推進
 - ④「西義務教育学校グランドデザイン」について
 - ⑤学校行事について
 - ・R5年度の学校行事について
 - ・R5年度を見越したR4年度取組について
 - ⑥総合的な学習の時間について
 - ⑦体験学習の充実について
- (2) 備品の整理について

【第7回】協議事項

(1) 「大崎市立古川西小中学校」の教育課程編成について

I 学校教育目標，校訓

- 1 目指す児童生徒像
- 2 目指す教職員像
- 3 目指す学校像

II 学校経営基本方針

III 重点努力事項

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 家庭や地域とともに歩む学校づくりの推進

(2) 「大崎市立古川西小中学校」のグランドデザインについて

(3) 編成に当たって

- | | | |
|-------|------------|----------|
| ①学校行事 | ②総合的な学習の時間 | ③体験学習の充実 |
| ④伝統芸能 | ⑤「西学」「西志塾」 | |

(4) 備品の整理について

(5) 保健関係について

【第8回】協議事項

(1) 教育課程編成にあたって>

- ①「学校教育目標」等（令和3年度確定分の確認）
- ②「年間行事予定」
- ③「総合的な学習の時間」
- ④体験学習の充実
- ⑤伝統芸能
- ⑥「西学」
- ⑦「西志塾」

(2) 「学校徴収金」について

- ・副読本や教材等を揃える必要はあるか。どこまで揃えるか。

(3) 「図書担当研修会」について

(4) 「養護教諭研修会」について

(5) 次年度に向けて

- ・椅子・机数量調査

学校教育環境整備推進室 会議（報告書）

会議名称	第7回古川西部地区学校教育部会
開催月日	令和3年11月24日（水）午後3時00分～午後4時45分
開催場所	古川西中学校 パソコン室
出席者	<p>【相手方】</p> <p>古川西部地区学校教育部会員 9名 古川西中：藤島部会長，佐藤部会員 西古川小：遠藤部会員，工藤部会員 東大崎小：菅野部会員，川嶋部会員 志田小：佐々木部会員，鈴木部会員 欠席 高倉小：本林部会員，佐藤部会員</p> <p>【大崎市教育委員会】 4名</p> <p>鈴木係長，佐藤主査，玉水指導員，平山主事</p>
概要	<p>1 開会</p> <p>2 開会の挨拶</p> <p>3 協議事項（進行：藤島部会長）</p> <p>（1）「古川西小中学校」の教育課程編成について・・・＜資料1＞</p> <p style="margin-left: 20px;">I 学校教育目標，校訓</p> <p style="margin-left: 40px;">1 目指す児童生徒像</p> <p style="margin-left: 40px;">2 目指す教職員像</p> <p style="margin-left: 40px;">3 目指す学校像</p> <p style="margin-left: 20px;">II 学校経営基本方針</p> <p style="margin-left: 20px;">III 重点努力事項</p> <p style="margin-left: 40px;">1 確かな学力の育成</p> <p style="margin-left: 40px;">2 豊かな心の育成</p> <p style="margin-left: 40px;">3 健やかな体の育成</p> <p style="margin-left: 40px;">4 家庭や地域とともに歩む学校づくりの推進</p> <p>（2）「古川西小中学校」のグランドデザインについて・・・＜資料2＞</p> <p>（3）編成に当たって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料3＞</p> <p style="margin-left: 20px;">①学校行事</p> <p style="margin-left: 20px;">②総合的な学習の時間</p> <p style="margin-left: 20px;">③体験学習の充実</p> <p style="margin-left: 20px;">④伝統芸能</p> <p style="margin-left: 20px;">⑤「西学」「西志塾」</p> <p>（4）備品の整理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料4＞</p>

- (5) 保健関係について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <資料5 >
4 その他
5 閉会

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <以下詳細> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- (1) 「古川西小中学校」の教育課程編成について
(2) 「古川西小中学校」のグランドデザインについて

◆事務局説明内容<資料1><資料2>

- これまで古川西部地区校長会で検討を進めてきた古川西部地区統合校（古川西小中学校）の学校経営方針が概ねまとめ、資料1としてお示しした。これからこの骨子に基づき詳細を具体化していくことになる。
- 「Ⅰ学校教育目標」の校訓について、前回の部会で3つがいいのではないかというご意見をいただいた。その旨、校長会に伝えご協議いただいた。結果として校長会では『友愛』『創造』、この2つでいきたいということでもまとまった。
- 「Ⅱ学校経営基本方針」については変わったところはない。
- 「Ⅲ重点努力事項」については大きく変わったところがある。校長会において、『志』『夢』という言葉を入れ込み前面に出していきたいということになった。その想いを重点努力事項の前文として記載した。
- その他細かい修正はあるが、大きく変わったところはない。
- 資料2の学校経営グランドデザインについても、学校経営方針の変更による軽微な変更のみで大きく変わったところはない。

◇藤島部会長（西中）

- 事務局より「学校経営方針」と「学校経営グランドデザイン」について、ほぼ確定に近い暫定案ということで資料を基に説明があった。ご意見等あれば、校長会にお伝えしていくことにしたい。

◇遠藤部会員（西古川小）

- 「学校教育目標」の「やさしく かしこく たくましく」の部分について、学校経営方針の重点努力事項では「1 確かな学力の育成 2 豊かな心の育成 3 健やかな体の育成」となっている。

「やさしく」＝「2 豊かな心の育成」

「かしこく」＝「1 確かな学力の育成」

「たくましく」＝「3 健やかな体の育成」

とするならば、どちらでもよいので並び順を変えて揃えた方がよいと

考える。

◇藤島部会長（西中）

- 今後、これをベースとして協議を進めていくことになる。皆さんよろしく願います。

（3）編成に当たって

◆事務局説明内容＜資料3＞

- 年間行事予定については、校長会でも多くの時間をかけて協議した部分。学校教育部会として吟味をお願いします。
- 校長会でも現時点では1学期分までしか協議できていない。まずはここまで皆様にご協議いただきたいと思う。
- 「始業式・入学式」について、校長会でも同一日にするか別日にするかで意見が割れた。校長会での意見としては「人数が少ないのだから別日にする必要はないのではないか」「初日に在校生を登校させ、午後から入学式というのは教員の対応も含めて難しいのではないか」などが出た。また、当日メディアの取材が予想されるため、義務教育学校としての理念が入学式で表れる形にしたいというのが校長会の意向としてある。いずれの場合にしても具体については部会で協議いただくことになるのでよろしくお願いします。
- 「授業参観」については、4月、7月、12月、2月として、その間に1回、フリー参観を入れることで協議をお願いします。なお、4月は総会もやることになる。ちなみに、年度末に総会を開催している学校があれば教えていただきたい。

※西古川，東大崎

- 「部活動」について、顧問は7・8・9年生の担当教諭のみ。それ以外の学年担当教諭で「どうしてもやりたい」という教諭がいた場合、校長命で「副顧問」または「コーチ」という位置づけ、「特殊業務手当」で対応とすることで考えている。児童生徒については、6年生のタイミングで体験入部等を行い年度内に入部する部活を決定する方向で検討をお願いします。関連して、令和5年度の部活動所属の在り方の検討をお願いしますことになるが、これは小学校の先生方では話し合いが難しいと思うので、部会長校で検討いただくことになる。

◇藤島部会長（西中）

- まずは4月までの行事について協議を行う形で進めたい。皆様からご意見をお願いします。

◇遠藤部会員（西古川小）

○本校では始業式を行い、その後児童を下校させ、午後から入学式を行っているが、時間的に余裕がなく厳しいというのが実情。しかし、新1年生に長時間は無理なので、入学式を45分など短時間にし、午前中に始業式と入学式を行う形がとれるのであれば同日開催も可能なのかなと思う。

◇菅野部会員（東大崎小）

○本校も同日開催しているが、正直、慌ただしいと感じている。私自身が教務主任として今年着任したということもあるかもしれないが、披露式をし始業式をし入学式をするというのは、初日から落ち着かない感じになると思う。別日にできるのであれば、落ち着いて行事をこなせると個人的には思う。

◇遠藤部会員（西古川小）

○別日にする良さとしては、2年生～9年生までがその日にじっくり学級開きができるということがある。

◆事務局（玉水専門指導員）

○参考として、校長会ではスクールバスを懸念する声もあった。開校前に事前当校という形でスクールバスに乗って登校する練習はするが、初日にスクールバスに乗った乗らないといった事などに対応することを考えると、先生方が大変ではないかという思いはある。

◇藤島部会長（西中）

○中学校では、1日入学の日が実質的にスクールバスの練習となる。始業式と入学式は同日開催で、午後から入学式を行っている。

◇佐々木部会員（志田小）

○本校は同日開催となっている。人数も少ないのでコロナの前は子ども達が入学式に参加して歓迎するなど学校全体で式にあたっていた。今は子ども達を残せないで、在校生を入れず一部の保護者で入学式を行っている。統合校のこととして考えると、スクールバスの件などもあり同日開催についてはどの程度できるのか想像できない。

◇藤島部会長（西中）

○出た意見を総合すると、どちらかというと同日開催は難しいということになると思う。事務局を通じ部会の考えとして校長会へ伝えていく。

○次に授業参観についてご意見を願います。

◆事務局（玉水専門指導員）

○先生方の認識として、授業参観＝学年 PTA（場合によっては学級懇談も行う）ということでよいか確認したい。

◇本林部会員（高倉小）

○中学校での学年 PTA とはどのようなものか。

◇藤島部会員（西中）

○コロナになってからはほぼ開催していない状況。以前の3学期制だったときは7月、12月、2月のタイミングで生徒の様子を伝えたり、行事についての計画をお話して了承をいただいたりしていた。

◇本林部会員（高倉小）

○その内容であれば、小学校では学級懇談会と呼んでいると思う。小学校でいう学年 PTA は学校によって開催している、していないはあると思うが、学年で何かを催して授業時間を使いながら親子で何かするというものと認識している。事務局のいう学年 PTA とは中学校の学年 PTA のことを言っているのか。

◆事務局（玉水専門指導員）

○そのへんのところ（小学校と中学校の学年 PTA の認識の違い）があるのかどうかまず確認したかった。学年の保護者が集まったところで学期の様子や行事予定などを学校側でお話しする（学年 PTA）。その後クラスに別れて担任と残った保護者で懇談をする（学級懇談）と認識していた。

◇本林部会員（高倉小）

○本校では学年で何かをするということはない。これは学校の規模にもよると思うが。

◆事務局（玉水専門指導員）

○1クラスだと学年＝学級になるということですね。

◇佐々木部会員（志田小）

○学年懇談と学級懇談がある。最初に学年懇談を行い、その後学級懇談を行っている。話す内容によってどちらで話すか決めている。学年 PTA というと別日に設定し、親子で何かやるということと認識している。

◇本林部会員（高倉小）

○本校では資料にある時期・回数で授業参観を行っており、フリー参観以外の参観日に学級懇談会を行っている。

◆事務局（玉水専門指導員）

○4・7・12・2月に学級懇談をしているということですね。

◇佐々木部会員（志田小）

○通常は学習参観をしたら学級懇談をすると思う。

◇遠藤部会員（西古川小）

○本校では年度初めと年度末で4月と2月、長期休暇の前ということで7月と12月に授業参観を行っている。フリー参観については水泳記録会の日、なわとび記録会の日、持久走記録会の日を実施している。4・7・12・2月の授業参観はよいと思うのでフリー参観の部分を協議すればよいと考える。

◇藤島部会長（西中）

○授業参観と学年PTAの考え方はいろいろというところだが、時期的な部分は共通理解できていると思う。

○それでは「部活動」について協議を行う。小学校の先生方はイメージしにくいと思うが、ご意見をお願いします。

◇本林部会員（高倉小）

○部活だけではなく他のことにも関係するが、前期・中期・後期の3つに分けて、中期の5・6・7年生の一体感をどのように出すか。大事なことであり難しいことと捉えている。制服を着る着ないであったり、部活をするしないであったり、いろいろなところで6年と7年の差が出てきてしまう中で、中期をどうするかといった時に、方針的なものを明確にする必要があると思う。

◆事務局（玉水専門指導員）

○事務局でも大事な問題として捉えている。システム上、子どもたちの勉強を分ける上での区割りとして、前期・中期・後期としている。しかし、現状として行事等を行う上で前期課程（6年）後期課程（3年）のくくりは外せないという認識になっている。ただ、教育課程を組む上では、言い換えれば勉強を考える上では、4・3・2というくくりで行きましょうとなっている。制服や部活は7年生からなど確かに悩ましい部分ではある。

◇藤島部会長（西中）

○学年区分のところでご意見をいただいた。部活動に関しては、中体連という組織があるため、中総体となると中学生というくくりでの出場となる。なお、現在、大崎市というエリアで地区大会を行っており、新人大会となると、大崎管内ということで枠が広がる形になっている。数年後には地区の再編が予定されており、大崎管内で1つの中体連組織となる見込み。それ以外は、協会や支部ごとに大会が開かれている。吹奏楽など文化部的なところだと夏休み前にコンクールがある

など学期ごとにコンクールがあるという状況。美術などはその都度案内が来てコンクール等に出品するという流れになっている。西中の現状としては、野球部については古川北中と合同となっており、その他は単独で活動している。ただ、男子テニスには部員が2年生1名、1年生2名の3名となっており団体戦には出場できていない。4月に大会というものもあるので、6年生で体験入部をし部活を決めるという案は、部活動からするとスムーズな移行ができると考えている。

◇遠藤部会員（西古川小）

○個人的には、6年生の1月から仮入部という形で部活に参加できるのかなと思う。ただ、スポーツ少年団という考え方をすると6年生でも正式入部していてもよいのかなと思う。スポーツによってはルールが違うものもある（柔道では締め技は小学生なし等）が大会に参加させられればと思う。また、12月の学級懇談の際に、「1月から仮入部という形をとります」という説明が保護者にできると考える。

◇藤島部会長（西中）

○小学校の先生が部活に参加することについては、実際に事案ができたときに検討いただくということにしたいと思う。

◆事務局（玉水専門指導員）

○参考までに閑上小中学校では、当初小学校の先生も全員部活の顧問になるということでスタートしたが、1年で終わったとのこと。金成では最初から中学校相当の先生が部活の顧問をするようにした。令和5年度から義務教育学校になる色麻も同様なので、古川西小中学校も同様の形でスタートするのがよいということになった。

○事務の皆さんに確認したいのが、小学校の先生にも特殊業務手当を出せるかということ。出せるということで確認をとっているが、全てにおいて可能かというところまでは確認していない。

◇佐藤部会員（西中）

○部活動の場合には、教育計画または公務文書に顧問として名前の記載があれば特殊業務手当の支給が可能。一時的なお手伝いというような場合は難しい。年度当初から顧問として名前の記載があることが必要。

◇藤島部会長（西中）

○それでは次に進めていきたいと思う。5月の行事予定について、事務局より説明をお願いします。

◆事務局（玉水専門指導員）

○5月は修学旅行がメインとなる。令和5年度の修学旅行（令和5年度

の9年生)は決定しており、2泊3日東京方面、時期は4月下旬から5月中旬、連合体で実施する。小学校の校長先生方から連合体について質問があった。連合体はいわゆる修学旅行列車。いくつかの学校が集まって手続きを行うことで、専用の臨時列車(新幹線)を出してもらうことが可能、かつ費用についても通常の半額になるという乗り方。連合体は、中学1年生の時に決めないといけないということで西中さんに進めていただいている。6年生の修学旅行については、部会から学校管理規則を改正して何とか行けるようにできないかというご意見をいただいていた。その案も考えながら、宿泊体験学習や歴史探検活動を修学旅行とすることができるのかご意見をいただきたい。

◇佐藤部会員(西中)

○修学旅行は6万円程度の補助があるが、宿泊体験学習となると別の補助となる。

◇川嶋部会員(東大崎小)

○宿泊体験学習となると、補助対象が交通費になる。

◇藤島部会長(西中)

○修学援助について助言いただいたが、それを踏まえ6年生も修学旅行にいけるような方向で進めたいということを部会の考えとして校長会へ伝えるということによろしいか。

(部会員了解)

○連合体の関係は、令和5年度の9年生が1クラスになる見込みのため、1月、2月からの計画(準備)で進められるだろうということで、4月末を第一希望とし、中総体まで2~3週間空けるというところで、5月の連休明けとして申込をしている状況。近々結果が出る予定となっている。

○別日の設定となっている、5・7・8年生の宿泊体験学習についてご意見を願います。

◇本林部会員(高倉小)

○5年生~9年生まで5年連続で泊りの行事を持つというのは決定なのか。

◆事務局(玉水専門指導員)

○決定ではない。皆様のご意見を願いたい。

◇藤島部会長(西中)

○多くの学校では、中学3年生の修学旅行に向けて、中学1年生か2年生の段階で宿泊体験学習を通じて宿泊の訓練をしている。また、自主研修という形でどちらかの学年で仙台に行くなど、段階的に計画して

行事を行っている学校が多いと思う。本校は今回校長の意向により絆を深めるところを大きくして宿泊体験とした。なお、保護者の負担を考えて近場でスクールバスを活用できるところとしている。

◇本林部会員（高倉小）

○現在、5年生で4校合同で花山に行っており、来年も花山の予約をとっている。3回も宿泊体験があると「海」「山」もう一つはどうするか悩む部分がある。同じようなところに2回行く必要はないと考えている。ねらいとそのねらいにあった場所ということで考えなければならぬと思っている。

◇藤島部会長（西中）

○時期によって「海」「山」で出来ることが限られてくる。そういったことを踏まえてのご意見と受け止めさせていただく。

◆事務局（玉水専門指導員）

○確認として5年生の花山は必要か。

◇遠藤部会員（西古川小）

○必要と考える。目指す児童生徒像の中期のところで「共に学び合い、目標達成に向けて努力する児童生徒」とある。それに向けたものとして必要だと思う。

◇藤島部会長（西中）

○これまでの意見を踏まえ、部会としては、5年生で合宿、6年生で修学旅行、7・8年生あたりで宿泊体験（5年生とは違うカテゴリーで内容やねらいを含め検討）や自主研修を行い9年生の修学旅行に繋げていくという考え方で進めるということでまとめさせていただく。

○それでは次に進んで6月の行事について事務局より説明をお願いする。

◆事務局（玉水専門指導員）

○部会長から先ほど話があったが、令和5年度の新人大大会から大崎管内の大会になる予定。一部競技においては大会の期間は3日間になる。そして令和6年の中総体から大崎管内大会になる。そうなるとう出場枠が大きく変わって、代表を決めるために競技日程に1日～3日という幅が出てくる。結論の部分の話すと、総体、新人戦に限らず、1年生～6年生はカレンダーどおりの授業日と休業日となる。7年生～9年生は2日間大会でとって、2日間の振休。競技によっては、授業日に決勝がある部活が出てくる。今のところ野球とサッカーが該当する。統合してサッカー部ができるかわからないが、野球が決勝に残るとなると1日、該当部のみ大会に参加ということで考えたいと思っていた

が、関上小中学校の今年度の教育課程の中では1年生～6年生までの休みが1日多い形となっている。このようにしないよう古川西小中学校では、1～6年生はカレンダーどおり、7～9年生は2日間の総体、あるいは新人大会、その振休として2日間、決勝に残った部については、そこだけ顧問と部員で参加という形にしたいと考えている。壮行式について、校長会の中では、全学年参加という結論になったが、皆さんのご意見をいただきたい。

◇藤島部会長（西中）

○中体連関係の行事については、大崎市内だと駅伝以外は全て、土日の開催となっている。そのような形が今後も続くことになれば、事務局案のとおり、振休をとって、部活動対応ということになるのかなと思う。今後、中体連関係の会議で決まってきたら、それに合わせて学校側が対応するということになると思う。

○壮行式については、大会があるごとに前々日あたりに、選手紹介や場合によっては個々に意気込みを語るということを行い、選手として参加しない7年生や文化部の生徒に応援してもらうという流れになる。今年度は6年生に来ていただいた。全学年参加ということについて、小学校の先生方、ご意見をお願いしたい。

◇本林部会員（高倉小）

○1～6年生がカレンダーどおりということは応援には行かないということではよいか。応援に行かない児童は壮行式にも参加しなくてもよいのではないかと思う。5年生からも考えたが、応援には行けない。よって7年生からでよいのではないかと思う。

◇遠藤部会員（西古川小）

○従来の小学校、中学校であれば、中期の子どもたちが応援に行くと、その分振休というのはいけないと思う。義務教育学校で1年生～9年生になるということを考えれば、例えば前期（1～4年）は壮行会で応援してもらう、中期の5・6年生は当日3時間程度の応援に行くということは可能ではないかと思う。

◇藤島部会長（西中）

○ここはいろいろなご意見があるところだと思うので、意見があった部分を校長会に伝えていくことにしたい。ちなみに、中総体関係は市の補助によりバス代等を賄えるので保護者の負担はないようになっている。仮に5・6年生が応援に行くとなれば、市教委でその分の予算確保等が必要になるのではないかと思う。

○次に「校内就学支援委員会」について。各校で実施されていると思う

が、案では1年生～8年生までということだが、ご意見等はあるか。
(意見等はなし)

○それでは7月について事務局より説明をお願いします。

◆事務局（玉水専門指導員）

○中総体の県大会は夏休みに入ってから3～4日間。問題は教育相談。校長先生方と話したときに、中学校と小学校での認識の違いがあった。2者面談というと中学校では「生徒と担任」小学校では「保護者と担任」。それを踏まえ資料記載のように時期は夏休みとして、1～4年生が2者面談（保護者と担任）、5～7年生が3者面談、8・9年生も3者面談として考えた。11月の教育相談は1～4年生が2者面談（希望者）、5～7年生が3者面談（希望者）、8・9年生が3者面談（全員）というように考えていた。この部分についてご意見をいただきたい。夏休みに3者面談を行う考えについては、家庭訪問を行わないということが一因になっている。小学校の現状も含めて、家の場所確認を行う必要があるのか、あるいはあいさつを含めた戸口訪問とするのか、ご意見をいただきたい。

◇藤島部会長（西中）

○事務局から教育相談、家庭訪問について説明があった。私立・公立の中学受験なども考慮する必要があるか、2者面談はどのような対応になるのか、居住地確認は必要か等々についてご意見をお願いします。

◇本林部会員（高倉小）

○確認になるが、1～4年生の2者面談は児童と担任が行うのか。

◆事務局（玉水専門指導員）

○中学校でいうところのチャンス相談のようなイメージ。担任から児童に声かけをしてお話する程度と捉えている。もちろん必要ないということであれば、校長会に部会の意見として伝えていく。校長会でも悩んでいるところ。

◇藤島部会長（西中）

○中学校では夏休みに面談をして、春先に居住地確認をし、教育相談については7・8年生は希望、9年生は受験があるので当然全員ということを進めている。

◇遠藤部会員（西古川小）

○夏休みの面談は、前期・中期・後期をはずして、1～6年生は担任と保護者の2者面談、7～9年生は3者面談というのがよいと考える。居住地確認については4月の学習参観後に本校では行っている。そう

すると担任の顔も分かるし、訪問状をポストに投函するだけなので午前中で終わっている。同様の手法とすれば居住地確認もスムーズに行えると思う。

◇佐々木部会員（志田小）

○本校の現状としては、夏休みの面談は基本的に保護者と担任の面談で、児童の学習の様子や生活の様子などについて話している。そこに児童が入って何が変わるのかなという思いはある。進学に関するものであれば保護者の口から聞ける。居住地確認については4月の段階で行っている。理由は児童がどこから登校しているのか把握していないと、有事の際に自宅に帰せないし、通学上の危険箇所がないか確認しておく必要があるため。

◇藤島部会長（西中）

○時数の問題もあるので各校苦慮されている部分だと思う。意見としては9年の中で1回は自宅を訪問する機会があってもよいのではないかという点、それぞれ学年ごとに居住地確認が必要ではないかという点、2者面談、3者面談については保護者との面談が必要になるのではないかという点が挙げられたという認識でよろしいか。

（部会員了解）

○それでは9月について事務局より説明をお願いします。

◆事務局（玉水専門指導員）

○9月運動会となる。校長会としては「全学年が一堂に会して実施」「時間は午前中で終了が可能なら」。これは低学年への配慮と事務局では捉えている。ご意見をお願いします。

◇藤島部会長（西中）

○それでは皆さんご意見をお願いします。

◇本林部会員（高倉小）

○小中一貫なので理想としては全学年が集まり実施するのがよいと思う。ただ、徒競走に関して考えただけでも、スタートの間隔など難しい部分があり、また徒競走だけというわけにもいかないことから時間的に難しいと思う。例えば前期の1～4年生は午前中、中期・後期は午後とした場合でも帰りのスクールバスはどうなるのかという疑問がある。上の兄弟がいて午後も残るという子も出てくるだろうと考えれば始まりと終わりは皆同じにするというのがいいとも考える。そうすると、午前中で終わる中身をどうするかということになる。保護者も児童生徒も満足する内容が考えられれば全員参加の午前終了でよいと思う。

◇藤島部会長（西中）

○本校でも今年，体育的な部分，文化的な部分どちらも午前で終わらせる予定で実施したが，時間を超過する結果となり，午後は片付けもできず，教員が片付けを行った経緯がある。時間で区切って実施できるものを学年ごとに考えていただくというようなことが必要になってくると思う。あとは事前の練習時間をどのように確保するのかというところも課題になってくると思う。PTAの協力で子どもたちが閉会式等を行っている間に片付けを進めるなどの工夫をしていけば，ある程度は可能なのかなと感じている。

◇遠藤部会員（西古川小）

○小学校で時間がかかるのは演技（表現）なので，本校では表現を無くし，徒競走と団体種目にした。統合校の場合として考えると，徒競走は全員ということでよいと思うし，団体種目を前期種目，中期種目，後期種目として設定すれば3つで終わるので12：30終了ぐらいであればなんとか実施可能なのではないかと考えている。後期の子どもたちに大人の手伝いをさせるような取り組みもよいのではと思う。

◆事務局（玉水専門指導員）

○他校の例をお話すると，8・9年生が低学年の子どもたちのお世話を一生懸命やってくれてとても良いという話を聞いている。そういったところで運動会はぜひ一緒にやった方がよいという話が出ている。やってみないと分からない部分もあると思うが，先生方にはぜひ全学年でという方向性で考えていただきたい。

○最後にテストの部分についてお話させていただく。校長会ではやらないわけにはいかないのではという話になっている。ちなみに，中学校では既存（市販）のテストを利用するという考えは全くない。定期テストは必ず教員が作る。定期テストという考え方をなんとか子どもたちに慣れさせることはできないかと考えている。中学生のテスト時期に合わせて実施できないかという話も出ている。小学校の先生がテストを作るかどうかは別として，ご意見をいただきたい。

◇藤島部会長（西中）

○先生方何かお考え等あれば，発言をお願いします。

◇遠藤部会員（西古川小）

○今まで通り1～6年生は単元が終わったごとのテスト（市販）。7～9年生は中間・期末の定期テストがよいと思う。

◇佐々木部会員（志田小）

○1～6年生は単元ごとのテストが基本になると思う。単元をまとめて

テストとなると覚えきれない。中学生のテストに合わせるというのであれば、期末テスト付きの業者テストがあるのでそのテストを活用し同時期に実施するのは可能と思う。

◇藤島部会長（西中）

○それではここまで1学期分ということでご協議いただいた。貴重なご意見をいただき感謝する。今回の内容を校長会で再度ご協議いただいたり、2学期分の内容についても次回会議で協議することになる。引き続きご協力をお願いします。

（4）備品の整理について

◆事務局説明内容<資料4>

○備品関係については、現在、事務の先生方を中心に進めていただいている。資料は西中の佐藤部会員にまとめていただいたものとなる。佐藤部会員からこのことについてお話しいただければと思う。

◇佐藤部会員（西中）

○市の備品システムから各学校ごとのデータを抽出し、各校に配付している。このデータをもとに各校で一般備品と教材備品の区分けの確認を行っている。

○その上で、必要になるもの、残すものを検討していく。廃棄できるものは前もって廃棄していく。

○実態としてモノはあるが備品台帳に記載がないというケースがある。備品データは正式に登録されているもの。記載が無いものでも必要なモノであればリスト化することで考えている。

○まずはこの備品データ整備を年度内に完了させるよう考えている。そして、新年度に入ったところで、教務主任等の先生方に必要な備品を決定していただく流れ。現在のところ西古川小の備品を中心に考えていくことになっているが、備品を決める際には実際にその備品を見ていただく必要がある。それを6月～8月の期間内で日程を設定し実施していただく必要がある。西古川小の備品で足りないとなった場合は、より状態のいい備品を各校から出していただくことになる。

○10月を目途にその一覧を作成し、令和4年中に移動する備品へのラベル貼付まで終わらせたい。

○令和5年の1月～2月位までには授業もほぼ終わりに近づいてくると思うので、移動する備品をまとめ始める。

○そして2月～3月の引越しの日運び、残す備品は1箇所へ寄せておくというような形で進めていきたいと考えている。

○1点確認だが、顕微鏡など備品は最大40セット（予備も含めて1クラス分）として考えていてよいか。

⇒40セットとすることで部会員了解

◇藤島部会長（西中）

○備品関係についてお話しいただいた。ご質問等あれば発言をおねがいする。

(5) 保健関係について

◆事務局説明内容<資料5>

○資料5について、現時点での事務局案として説明した。

◇藤島部会長（西中）

○協議事項は以上となる。長時間にわたる皆様のご協力に感謝する。

4 その他

○ピンクのファイルで令和3年度の閑上小中学校の教育計画を配付させていただいた。参考として後ほどご覧いただきたい。

○統合校の校名候補が決まり、次の段階として「校章」と「校歌」を募集する。関係書類を準備させていただいたのでお帰りの際にお持ちいただきたい。なお、今回、応募は自由となる。ご協力をお願いします。

5 閉会

第8回 古川西部地区学校教育部会 報告書

開催月日	令和34年2月18日(木) 午後3時00分～午後4時15分
開催場所	古川西中学校 パソコン室
出席者	<p>●古川西部地区学校教育部会員 9名 古川西中：藤島部会長，佐藤部会員 西古川小：遠藤部会員，工藤部会員 東大崎小：菅野部会員，川嶋部会員 志田小：佐々木部会員，鈴木部会員 高倉小：本林部会員，佐藤部会員</p> <p>●事務局 4名 鈴木係長，佐藤主査，玉水指導員</p>
概要	<p>1 開会 2 開会の挨拶 3 協議事項(進行：藤島部会長)</p> <p>(1) 教育課程編成にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料1＞ ①「学校教育目標」等(令和3年度確定分の確認) ②「年間行事予定」 ③「総合的な学習の時間」 ④体験学習の充実 ⑤伝統芸能 ⑥「西学」 ⑦「西志塾」</p> <p>(2)「学校徴収金」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料2＞ (3)「図書担当研修会」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料3＞ (4)「養護教諭研修会」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料4＞ (5)次年度に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料5＞ ・椅子・机数量調査</p> <p>・・・・・・・・・・・・・・・・・・《以下詳細》・・・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>◆事務局説明内容＜教育課程編成にあたって・・・・資料1＞</p> <p>①学校教育目標について ○令和3年度分の確定版として「大崎市立古川西小中学校の学校目標や経営方針等」を載せてある。今後，若干の見直しはあるものの，この基本方針でいきたい。</p> <p>②年間行事予定について ○年間行事予定」について，本日は以下の行事等について検討いただきたい</p> <p>4P－①始業式と入学式の同日開催か，別日開催か？ ②フリー参観の持ち方(時期と期間，参集範囲等) ③・宿泊体験学習の場所(5年生と7年生) ・6年生の修学旅行の時期と方面 ・8年生の自主研修の時期と方面 ・9年生の修学旅行の時期と方面(令和6年度以降の基本的な考え方)</p> <p>5P－①各種大会壮行式の「全学年参加」体制について ②運動会「時期」「日程(競技種目)」「保護者参加の有無」</p>

6 P-①文化学習発表会（記載内容（赤字）を受けて）

「名称」「開催時期」「参加体制」「内容」等

②「1/2成人式」「立志式」は実施しない。とすれば、前期・後期の節目の儀式としてどんなことが考えられるか

7 P-①「開校式」とは別に行う「古川西小中学校2年生～9年生の入学のセレモニー」について「名称」「時期」「外向け？内向け？」等

◇藤島部会長（西中）

○今説明のあったことについて、一つ一つご意見をいただきたい。まず、始業式と入学式は同日開催か、別日開催か、について意見ををお願いします。

◇本林部会員（高倉小）

○今まで同一日の学校しか経験がないが、始業式と入学式はどちらが先か。また分けるメリットはどこにあるのか。

◇菅野部会員（東大崎小）

○落ち着いて学級開きができる。「学級開き」「子ども達の下校」「入学式の準備」は慌ただしいので別日で。

◇佐々木部会員（志田小）

○小規模だと1日実施が多いが、大きい学校だと別日にしている。余裕ができ、落ち着いて入学式ができる。

◇遠藤部会員（西古川小）

○小学校と中学校の兼ね合いがある。「午前中に小学校、午後から中学校」になっていたと思うが、入学式の準備を6年生か9年生が行うことで、1年生のために働ける場が一つ増えると思う。別日にしてゆっくり迎えることがいいのではないか。

◇藤島部会長（西中）

○学校規模、学級開き等を勘案し「別日開催で」としたい。

◇藤島部会長（西中）

○次に、フリー参観の持ち方について意見ををお願いします。

中学校の場合は、行事に合わせて年4回ぐらい実施している。各学校毎に現在の状況について話してほしい。

◇菅野部会員（東大崎小）

○6月下旬に実施。授業時間（1～6）で学校を解放している。それで夏休み前の授業参観を設定していない。夏休みに入ってすぐに教育相談を行っている。

◇佐々木部会員（志田小）

○実施していない。昨年は、コロナ禍にあつて、通常の授業参観を「密を避ける」という意味でフリー参観にしていた。

◇遠藤部会員（西古川小）

○4月、7月、12月、2月の4回。コロナ前は、授業に加えて、水泳大会、夏休み作品展等の行事に合わせて来てもらっていたので、「フリー参観」のための日を設定していたわけではない。

◇本林部会員（高倉小）

○コロナ前は、9月に「祖父母参観」をしていた。コロナ禍にあつては、全ての参観日を「分散化」を目途として「フリー参観」としていた。1日開放していたが、どうしても午後が多かった。

◇藤島部会長（西中）

○実際に、フリー参観の参加の状況はいかがなものか。中学校の参加はほぼない。

これまでも4回ほど実施しているが、4～5人程度である。実施の方法を含めて更に検討していく必要があると思われる。

◇藤島部会長（西中）

○続いて、宿泊体験学習について意見ををお願いします。一般的には、小学校は「福島」、中学校は「東京・神奈川」である。中学校は、修学旅行に向けて1、2年生で宿泊と自主研修を行っている。

◆事務局（玉水専門指導員）

○「6年生が修学旅行に行けるか」については、正式な決定ではないが、「学校管理規則」を変えずに「前期課程修学旅行（6年生）」「後期課程修学旅行（9年生）」と考えて実施する方向で検討している。小学校はなぜ「会津」なのかを教授願いたい。

◇佐々木部会員（志田小）

○「会津は行きやすい。受け入れ体制もできている。自主研修がしやすい。」で選んでいるところが多いと思う。

◇藤島部会長（西中）

○前回「宿泊が多い」という話があったが、5年生で宿泊体験、6年生で修学旅行、中学1年生で自主研修、3年生で修学旅行ではどうか。

◇佐々木部会員（志田小）

○6年生の修学旅行に向けて、5年生の宿泊体験は行った方がいい。親元を離れて宿泊する体験が必要である。

◆事務局（玉水専門指導員）

○「6年生の修学旅行は会津」に異論はあるか。→「なし」

◇藤島部会長（西中）

○次に壮行式について意見ををお願いします。中学校の場合「総合の時間」で設定したり、放課後の活動として実施している。次年度は「放課後、そして部活動に移行」で計画している。部活動への全員加入なのか等も考えなければならない。今は全員所属である。

◇佐々木部会員（志田小）

○前回も「部活を何年生から」と話が出ているが、7年生から所属で、壮行式が放課後ということになれば、1年生は難しい。

◇藤島部会長（西中）

○時間を1時間設定する。中体連の組織を考えると、中1からしか参加できない。6年生には見せて（今年度もN-Learningで見てもらった）、選択や意欲付けをしてもいいのではないか。

◇佐々木部会員（志田小）

○（壮行式）できるとすれば、中期・後期の子どもたちでは。

◇藤島部会長（西中）

○（現在西中で行っている壮行式について説明）

◇佐々木部会員（志田小）

○自分の学校から出場するので、応援したいという気持ちは分かるが、全員参加はやはり無理があるのでは。5年生ぐらいからなら、「この部活に入りたい」とかも分かってくるのでは。

◇本林部会員（高倉小）

○7年生から部活が始まるので、次年度の事も考えると（壮行式は）6年生から

でいいのではないか。

◇菅野部会員（東大崎小）

○6年生からでいいのでは。

◇藤島部会長（西中）

○間違いなく部活動の人数が足りなくなってくるので、「合同参加」や「廃部」も検討していくことになる。6年生の意向を知るためにも、6年生からの参加ということにしたい。

◇藤島部会長（西中）

○次に運動会についてです。小学校は5月半ば、中学校は例年だと夏休み明けだったが、「暑い」「2期制」ということで、秋に行っている中学校も出てきている。次年度、西中は、秋休み後の土曜日で予定している。一緒にやるとなると、中総体が5月の末から6月始めなので。ご意見をお願いします。

「全学年が一堂に会して、午前中で終了」という方向は確認済み。時期についてのご意見をいただきたい。

◇本林部会員（高倉小）

○中学校にとっては当たり前の「夏休み明けの開催」なのでしょうが、小学生、特に1年生は厳しい。5月開催でいいのでは、中総体の絡みで無理なのか。

◇藤島部会長（西中）

○例年、小学校が運動会を行っている時に、総体に向けて練習試合等が入る時期。総体が「管内大会」になると6月入ってからとなることを考えると、5月開催も可能か。ただし、修学旅行も5月連休明けに入っている。

◆事務局（玉水専門指導員）

○中学校の修学旅行は、連合体の関係で4月から5月にかけて設定されている。5月に「修学旅行に行って、運動会をやって、中総体を迎える」のは、中学校としては厳しいのではないか。

◇藤島部会長（西中）

○修学旅行については、秋に行っている学校（色麻中等）もあるし、運動会も、コロナの関係もありますが、10月に実施している学校と6・7月に実施している学校もある。

◇佐々木部会員（志田小）

○中学校は（運動会を）9月にやっているが、小学校は厳しいという話をしたと思うが、9月に実施となれば、練習計画を含めて、小学1年・2年でもできるように、熱中症対策も含めてよほどの準備（テント等）をしないとき厳しいのでは。

◆事務局（玉水専門指導員）

○5月に運動会というのであれば、中学校の修学旅行を動かすことも考えないといけないのでは。

◇藤島部会長（西中）

○修学旅行については、中学校3年生が行くことになるので、小学校6年生に合わせることも可能ではないか。運動会にしても（中総体の）3週間ぐらい前であれば可能か。

◆事務局（玉水専門指導員）

○日程を考えると、いろいろ絡み合っているので運動会や修学旅行等の単発で考えるのは難しいかと。決定というよりはご意見をいただくことを。

◇藤島部会長（西中）

○修学旅行については、連合体の時期を避けて計画できるのであれば小学校と同時期もあり。運動会については、中総体・陸上大会が「管内大会」になるかもしれないことを鑑み、現在、小学校で行っている時期で調整は可能かと。

◇藤島部会長（西中）

○次に学習発表会についてです。小学校、中学校ともに同じような時期だと思いますが、小学校と同様に10月末ぐらいでできるのではないかと。参加体制等については、これから吟味をしていくことになるかと。

◇藤島部会長（西中）

○次に1/2成人式と立志式についてです。「実施しない」という方向ですが、ご意見をお願いします。

「実施しない」という方向でよろしいか？

◇遠藤部会員（西古川小）

○総合の時間が大きく関わってくる。1/2成人式をしないと言うことであれば、別な形で「総合」として新しく作っていかねばならないのでは。名前が変わるだけで、同じようなことをやるということなのか。意義が、今までの10年間を振り返って、ということがあるので、これはあってもいいのでは。

◇本林部会員（高倉小）

○（1/2成人式は）いろんところでやらなくなってきているので、やらない方向で話が進んだと思います。

◇藤島部会長（西中）

○あらかじめ「学校行事予定」に組み入れていくのではなく、「その年の学年やPTAと相談しながらの対応で」ということでよろしいか。中学校では「キャリア教育」ということで講話をいただいたり、ライフプランセミナーのような形でお話をいただく等の対応ができるのでは。

◇藤島部会長（西中）

○次に2年生から9年生までの児童生徒が、新しい学校に入る時のセレモニーについてです。ご意見をいただきたい。開校式はありますか。

◆事務局（鈴木係長）

○開校式はあるのですが、北小の例でいくと、ある程度落ち着いて、計画を立てられる5月くらいになる。入学という感覚ではなくなる。

◇藤島部会長（西中）

○始業式と入学式を別にするのであれば、始業式の内容を濃くするなどを考えればいいのでは。

◇佐々木部会員（志田小）

○北小でやった開校式は、全校児童や親が入って実施したものか。

◆事務局（鈴木係長）

○コロナ禍もあって、全児童というわけではなかった。この時期というよりは、新しい学校の、先生方とPTA開校式を、と考えてほしい。

◇遠藤部会員（西古川小）

○始業式の前に、10分程度の「開校のセレモニー」を。その後に始業式という形で。始業式と入学式が別日なので、時間的にも余裕が持てるのでは。

◇藤島部会長（西中）

○今の意見でいいと思うのですがいいですか。→（はい）

○年間行事予定については、今日はここまで。

◆事務局説明内容<教育課程編成にあたって・・・資料1>

③「総合的な学習の時間」

④体験学習の充実

⑥「西学」

○訂正「スーパーマーケット」は3年生

例えば「修学旅行」は当日、何で何時間取るのか。事前指導は、事後指導は。そのために総合を何時間使うのか。各学校の状況をお話いただき、基本的な考え方を共有したい。全部の行事について話し合うことは無理だと思うので、本日は修学旅行についてお話しいただきたい。

◇藤島部会長（西中）

○校外学習で示されているもの以外にあるか。→（ない）

○修学旅行についてそれぞれのカウントをお話しいただきたい。

（各学校の意見をまとめると概ね以下の通り）

○小学校の修学旅行。学校行事は4時間（移動時間）。残りは社会、総合等の教科で。事前・事後は3～8時間、学校行事又は総合で。特に6年生は時数的に厳しく、教科等で担任がやりくりしている

合宿等については、18時間のうち9時間が学校行事。残りの9時間は、教科等でカウント。事前は3～5時間、学校行事又は総合で。コロナ禍で「教科カウント」になった所も。

○中学校の修学旅行は、学校行事と総合で。事前・事後は総合で。実施が連休明けということもあり、2年生の後半から総合で準備をしている。合宿を合わせて、カウント的には小学校とほぼ同じである。

◆事務局（玉水専門指導員）

○「何を、何で、何時間」は総合的な学習の時間にも大きく関わってくる。学校教育部の昨年度までの取組も大いに参考にしながら、令和5年度の計画を立てていきたい。合わせて「西学（総合的な学習の時間）」についても考えていかなければならない。西学については「地域を生かした、この学区でしかできないこと」を柱に考えていきたい。このことについての議論もお願いしたい。

◆事務局（玉水専門指導員）

○併せて「伝統芸能」についてです。「担い手の高齢化と後継者不足」で今後、学校で取り組んで行くことは厳しいと思われます。現在、西古川の「保柳神楽」のみ可能性があるとの話を聞いています。「統合校の伝統芸能として適切か」や「これから伝統（芸能）を創設していくという考え方もあっていいのではないか」と考えている。ご意見をいただきたい。

◇藤島部会長（西中）

○なかなか厳しいのではということで。

◆事務局（玉水専門指導員）

○「西志塾」についてです。これまで行ってきた「放課後学習」と夏休み等の長期の休みで行ってきた「サマースクール」等をベースに考えてい期待と思いません。高等学校との連携も視野に。

◇藤島部会長（西中）

○何かあれば、事務局をお願いします。以上で、教育課程についての協議を終了したいと思います。ご意見ありがとうございました。

続いて、時間の都合上、(2)、(3)、(4)、(5)について一括でお願いします。

◆事務局（玉水専門指導員）

○「資料2」をご覧ください。令和3年度学校徴収金一覧です。ご協力ありがとうございました。令和5年度の義務教育学校のスタートに向けて、令和4年度中に揃えておくべきものについて検討をお願いしたいと思って用意しました。もちろん「どんな学校にしたいか」「学校として何を研究していくのか（校内研究）」等で大きく変わるものであることは承知の上で、現段階で、学校教育部会として金額を含めて「揃える」「統一が必要」と思われるものについて、「今」という訳ではありませんが、話題に出していただき、協議をお願いしたいと思っています。修学旅行、アルバム等の積立金についてもお願いしたい。

○続いて「図書担当研修会」についてです。「資料3」をご覧ください。学校教育部会で検討すべきこととして「図書」のことがあります。先日、各小学校の図書館担当の先生方にお集まりいただき、話し合いをしました。その時のResumeと簡潔に話し合いの結果を載せました。図書の登録・移動についてこのような流れになっている事をご理解いただき、一部変更があった事についてお伝えしたいと思いますので学校で図書担当の先生に伝えてほしいと思います。（移動本の選別で貼るシールと登録済みで貼るシールとPCの用意について説明）何かあれば事務局にお問い合わせください。

○次に「養護教諭研修会」についてです。「資料4」をご覧ください。学校教育部会で検討すべきもう一つが「保健関係」のことです。これは、これから話し合いをする予定になっておりますので、そのResume案となっています。「校医の押印」と「保健日誌」について検討しています。そのお知らせです。

○最後に、西中の佐藤事務長さんをお願いして、現在ある児童・生徒用椅子と机の調査をしていただきました。ご協力ありがとうございました。基本的な考えとして新しい椅子や机を購入する事は叶いませんので、現行の椅子と机を西小中学校に運ぶ事になります。よほど痛んでいるものについては新規購入の検討しますが、「移動が原則」でお願いします。

◇藤島部会長（西中）

○何かあれば、ご質問等あればお願いします。

ないようですので、何かあれば事務局にお問い合わせください。

4 その他

◆事務局（玉水専門指導員）

○今回で、今年度分の「学校教育部会」は終了したいと思います。ご協力ありがとうございました。今年度分の話し合いを踏まえて、令和5年度に向けて、令和4年度も進めていきたいと思っています。

○「閑上小中学校」のファイルを回収します。

5 閉会